

# 栃木県気候変動適応センター通信 第1号

栃木県気候変動適応センターでは、気候変動やその影響、また、気候変動影響による被害を回避・軽減するための適応策に関する情報を収集・発信しています。



【HP】 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/tochi-tekiou.html>

## 「栃木県気候変動適応センター」を設置しました！

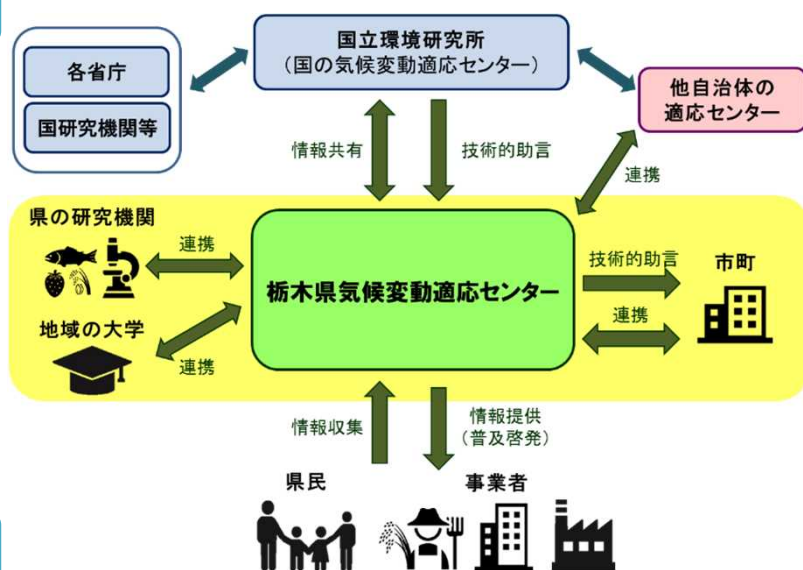
地球温暖化の進行に伴い、今後深刻化が懸念される「気候変動」に対して、国・地方公共団体・事業者・国民が連携・協力して適応策を推進していくため、『気候変動適応法』が平成30年6月に公布され、同年12月に施行されました。

この法律第13条では、各々の地域特性に応じた適応策を推進するため、地方自治体に、気候変動の影響や適応策に関する情報の収集・整理・分析・提供や技術的助言を行う拠点（＝地域気候変動適応センター）を設置するよう、求めています。

このため、幅広い分野の情報収集や県民のみなさまへの情報発信等を通じて、県全体での適応策を推進していくことを目的として、令和2年4月1日に、「栃木県気候変動適応センター」を設置しました。

### センターの主な業務

- 気候変動の影響等に関する情報の収集、整理・分析、提供
- 県及び市町の気候変動に対する適応策・計画策定等への技術的助言
- 栃木県気候変動推進計画の推進など、県の気候変動対策の中核的役割



### センター長あいさつ



栃木県気候変動適応センター長  
鈴木英樹  
(栃木県環境森林部長)

気候変動は、人の健康や経済活動、自然災害、自然生態系、農林水産業など私達の身の回りの様々な分野に影響を与えることから、県民、事業者、行政が一体となって、地域の実情に即した気候変動への適応策を推進していくことが不可欠です。

センターでは、国立環境研究所(国の気候変動適応センター)をはじめ、地域の大学や市町等と連携を図り、地域の特性を捉えた情報を収集・分析し、わかりやすい発信に努め、県内の気候変動適応策の推進に係る中核機関としての役割を果たしてまいります。